

レイクサイドスペシフィック! (^{湖畔}Lakeside) + (^{場所特有の}Site-specific) + (^{発見}!) 夏休みの美術館観察

森洋樹 Hiroki Mori [彫刻家 | 1988-]

石田真澄 Masumi Ishida [写真家 | 1998-]

光岡幸一 Koichi Mitsuoka [美術家 | 1990-]

トモトシ tomosi [映像作家 | 1983-]

BIEN ビエン [美術家 | 1993-]

2024 07.20^土 - 09.23^月・祝

市原湖畔美術館 〒290-0554 千葉県市原市不入 75-1

東京から車で約1時間の里山にある当館は、人工湖・高滝湖のほとりに開館した観光・文化施設「水と彫刻の丘」をリノベーションし、2013年に誕生した自然豊かな美術館。きらめく湖の3体の彫刻は、いつからここに？地層のような外壁、緩やかなカーブを描き重なり合うコンクリート壁、行き止まりの道——バブル経済の真ただ中で設計され、バブル崩壊後に竣工した既存建物のあちこちには数々の謎が残されていた。だけどなんだか心地が良いのはなぜだろう。本展では、その謎と戯れながら、5名のアーティストと共に美術館の観察を試みた。そして、建築空間・周辺環境から着想を得た作品や展開方法を「レイクサイドスペシフィック」と名付けてみている。市原湖畔美術館をよ〜く観察する、初めての、夏！



開館時間

平日 10:00-17:00 土曜・祝前日 09:30-19:00 日曜・祝日 09:30-18:00

※月曜休館(祝日の場合は翌平日) ※最終入館は閉館時間の30分前まで

チケット

一般 1,000(800)円 大高生・65歳以上 800(600)円

※()内は20名以上の団体料金 ※中学生以下無料・障害者手帳をお持ちの方(または障害者手帳アプリ「ミライID」提示)とその介添者(1名)は無料

イベント

※124は要事前申込み。お申込みは美術館HPからお願いいたします。 ※参加費は当日現金でお支払いください。このほかにも楽しいイベントを多数開催予定！ イベントの詳細は決まり次第、美術館HPにてお知らせいたします。

- 1 ワークショップ 「壁塗り！」**
美術館の地層のような外壁は、1994年、左官職人さんにより表現されたもの。職人さん指導のもと、コテをつかった壁塗りに挑戦します。
日時: 07.21(日) 13:00-15:00
講師: 富澤政史(左官職人)
定員: 20名
参加費: 1,000円(別途要入館料)
対象: どなたさまでも
- 2 建築トーク 「リノベーション！」**
「水と彫刻の丘」リノベーションコンペ(審査員長: 伊東豊雄氏)を勝ち取ったのは、山本理顕設計工場を独立した2人組(当時、有設計室)。このデビュー作で千葉県建築文化賞最優秀賞(2015)、日本建築学会作品選集新人賞(2015)を受賞。当館の建築についてたっぷりお話しいただけます。
日時: 07.27(土) 14:00-15:30
ゲスト: カワグチテイ建築計画(川口有子+鄭仁倫)
定員: 50名
参加費: 1,000円(別途要入館料)
- 3 ナイトマルシェ 「ネオレトロナイト！」**
毎月第4土曜日、当館芝生広場に開催している「湖畔とピクニックとマルシェ」。7月は15時よりナイトマルシェとして開催予定。古き良き時代を感じさせるレトロ雑貨や昔懐かしい食べ物を楽しむことができます。
日時: 07.27(土) 15:00-19:00
参加費: 入場無料
共催: 旅する千の風のパレード
- 4 ワークショップ 「こっぱ！」**
出展作家の森洋樹さんと一緒に、彫刻作品を制作するときに出た木のかげら「こっぱ」を組み合わせて風景をつくります。
日時: 08.10(土) 13:00-15:00
講師: 森洋樹(出展作家)
定員: 20名
参加費: 1,000円(別途要入館料)
対象: どなたさまでも

市原湖畔美術館
〒290-0564 千葉県市原市不入 75-1
TEL: 0436-98-1525
E-mail: info@ism-ichihara.jp
HP: https://ism-ichihara.jp/

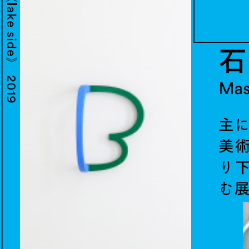
東京 約70分
千葉 約20分
IC 約20分
市原湖畔美術館
ICHIHARA LAKE-SIDE MUSEUM

アクセス	鉄道	車	バス
	JR内房線 五井駅 小湊鉄道乗り換え 約40分 小湊鉄道 高滝駅 徒歩 20分 タクシー 5分	東京湾アクアライン 川崎浮島JCT 約40分 市原IC 出口左折 約5分 市原IC 国道297号線 約35分	バスターミナル東京入墨洲 横浜駅 羽田空港 東京一環線 11番のりば 横浜駅 羽田空港 第1第2ターミナル 約50分 市原湖畔バスターミナル 横浜駅 羽田空港 約80分 タクシー 5分(約3km)

アーティスト

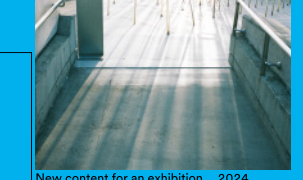
1988- | 彫刻家 | Hiroki Mori | 森洋樹

「もの」のイメージをリセットし、自分たちが見ているものは何の意識も持たず、自然光が差し込む空間を制作。本展では、緩やかな弧を描く飛行機のある展示室を拠点に新作を含めた彫刻作品を展示。



石田真澄 Masumi Ishida [写真家 | 1998-]

主に雑誌や広告などで活動。本展では、美術館やその周辺にふと現れた光を撮り下ろした作品群を、自然光が差し込む展示室や屋上広場を中心に展開。



夏休みの美術館観察 (Lake side) + (Site-specific) スペシフィック！ レイクサイド

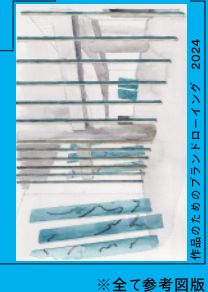
光岡幸一 Koichi Mitsuoka [美術家 | 1990-]



10年にわたり建築設計・都市計画に携わった経験から、「人の動きを変容させるアクション」をテーマとした映像作品を制作。本展では、美術館の建築にアプローチしたアクションやその記録映像を展示。



トモトシ tomotosi [映像作家 | 1983-]



※全て参考図版